

病気をもつ人の ワークスタイルを考える

病気をもつ人が働きやすい社会は、誰もが働きやすい社会 ピーペックとクラウドクリニックの協働のモデルから

一般社団法人ピーペックでは、「病気があっても大丈夫と言える社会」の実現に向け、病気をもつ人が働きやすい環境づくりの支援に取り組んでいます。その一環として2021年より、医療を支える仕事を在宅で提供している株式会社クラウドクリニックと協働し、病気をもつ人の新しい働き方の創出を目指しています。

今回は、クラウドクリニックとピーペックの協働の仕組みのご紹介、ピーペックメンバーとして病気をもちながらクラウドクリニックで働く齋藤真菜の実体験のご紹介を通し、病気をもちながら働く上での課題や解決策、病気をもつ人のこれからの新しい働き方について考えます。

本セミナーは、がんや難病、精神疾患、生活習慣病など、長期に渡って治療が必要な慢性疾患をもつ方を総称して「病気をもつ人」としています。ぜひお気軽にお申し込みください。

2021年11月13日(土) 11:00~12:45

形式 Zoomウェビナー(オンライン・参加費無料)

対象 病気をおもちの方、興味のある方、支援者(企業、行政、医療関係者など)

申込 ピーペックウェブサイトまたは右記コードよりお申し込みください。<https://ppecc.jp/>



プログラム 11:00 ピーペック・クラウドクリニックの協働のケース紹介

宿野部武志 一般社団法人ピーペック 代表理事/CEO

11:15 病気をもつ私の新たなワークスタイル

齋藤 真菜 一般社団法人ピーペック 事務局/株式会社クラウドクリニック(出向中)

11:35 誰もが働きやすい社会を目指して~クラウドクリニックの取り組み~
株式会社クラウドクリニック

11:50 クロストーク(クラウドクリニック×ピーペック)・質疑応答

ファシリテーター

成澤 俊輔 ピーペックアドバイザー

事前質問はTwitterのハッシュタグ #病気をもつ人の働き方 でも募集しています

